



浦安市議会議員(無所属)

柳きいちろう議会報告

浦安レポート

2019.5 vol.23

市民の期待に全力で応える!

1619票をいただき当選を果たしました!

第19回統一地方選挙の後半戦は、4月14日公示、4月21日の投票で実施されました。平成最後の選挙かつ令和の時代のスタートを担う意味をもつものとなりました。

浦安市議会議員選挙での投票結果は、有権者数134590人、投票者数50793人で最終投票率は37.74%となりました。

このような中、柳きいちろうは3期目の再選を目指し、一週間の厳しい選挙戦を政党公認の無い無所属の候補者として立候補させていただきました。厳しい戦いではありましたが、今回の選挙戦『元氣いっぱい・正々堂々』をモットーに自分の政策や想いを繰り返し訴えさせていただきました。その結果、4年前の前回選挙での得票数を上回る、1619票を賜り、再選を果たしました。



▲選挙期間中は仲間と一緒に挨拶



▲選挙カーを使つての演説

3期目の決意

今回の選挙戦は「次世代に誇れる浦安を」というテーマを掲げ、浦安市の政策

課題と目指すべき方向性を各地でお伝えさせていただきました。7つの政策の柱を軸に、取り組みたい、あるいはやらなくてはならない課題を選挙期間中に提示して参りました。この選挙期間中に訴えてきたことをしっかりと実現して参ります。

また、次世代を担う30代あるいは子育て世代としての期待から投票して下さった方も多いかと思えます。期待に応えられるように、ますますの努力を重ねて参ります。そして3期目の市議会議員としての責務を果たし、皆さまからのご信任に結果でお応えするべく邁進して参ります。引き続きのご指導・鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

(公職選挙法にて事後の御礼は制限があり、御礼の挨拶を書いた文書図画を頒布・掲示することは出来ません)



▲当選証書授与式にて

議会報告



幼児教育無償化について 10月から始まる幼児教育 無償化への浦安市の対応

幼児教育を無償化する改正子ども・子育て支援法が令和元年5月10日の参院本会議にて賛成多数で可決、成立しました。

法改正により、3〜5歳児は原則全世帯、0〜2歳児は住民税非課税の世帯を対象に認可保育所や認定こども園等が無料となります。認可外の保育施設も上限を設けて利用料を補助いたします。(裏面の図参照)恩恵を受ける一方、幼児無償化により入所希望者が増え、待機児童がかつて深刻になる懸念や施設の質の確保なども課題になると言われております。

そこで法律成立前の平成31年3月議会において、本市への幼児教育無償化に関わる影響について、調査いたしました。一部抜粋となりますがご報告させていただきます。

まず幼児教育の無償化に伴う市の財政負担の見込みについては、『平成31年度(令和元年)は、無償化に伴い歳出は増加しますが、歳入については、国の基準額より低く設定

している市の保育料との差額に対しても補助を見込めることや、「子ども・子育て臨時交付金」として国から地方負担分を補助される見込みであることなどから、市の財政負担は5億円程度、軽減されるものと見込んでいます。』との答弁でありました。

令和2年以降については、無償化により、保育需要が増加し、施設整備費や民間保育園への運営費補助などが増え、財政負担が増加することも想定されます。

また、独自に他市に先行して保育料を無償化した兵庫県明石市では、待機児童数が前年度比で約7%増加しました。本市においても、幼児教育の無償化の実施に伴い、保育需要が増加するものと考えられます。

そこで、そのような想定のもと、今後の※小規模保育施設の整備推進計画に変更はあるのか聞いたところ、担当部長より『子ども・子育て支援総合計画の改定版では、平成29年度から31年度(令和元年)の3か年で、小規模保育所3施設整備と計画しております。平成31年度中には、平成32年度(令和2年)から36年度(令和6年)までの計画期間における整備計画を作成する予定でありますので、その中で必要数を定めていくものと考えます。』との答弁であり

ました。
この点については、整備計画を着実に進めてほしいと共に、小規模施設の誘致についても積極的に行う必要があるとあります。

また施設の質の確保について質問したところ『現在、認可外保育施設の中で、市が認証した認証保育所については、月に一度、保育士の配置基準や面積基準などについて調査を行っています。そのほかの認可外保育所については、千葉県が年に一度、立入調査を行っています。』

今後は、千葉県と連携・調整を図り、認可外保育施設の質の確保、向上に取り組んでまいります。との答弁でした。安全性の確保は、子どもを預ける際の絶対条件であり、しっかりと状況を注視して参ります。

また、こういった安全性の課題は、人手不足とも関係が深いと考えられます。

平成30年1月における市川職業安定所の保育士の有効求人倍率は、2.87となっている点や、近接する東京23区との賃金格差により、東京都内の保育園に勤務を希望する方が多い傾向がある点について現実的に対応していく必要があります。

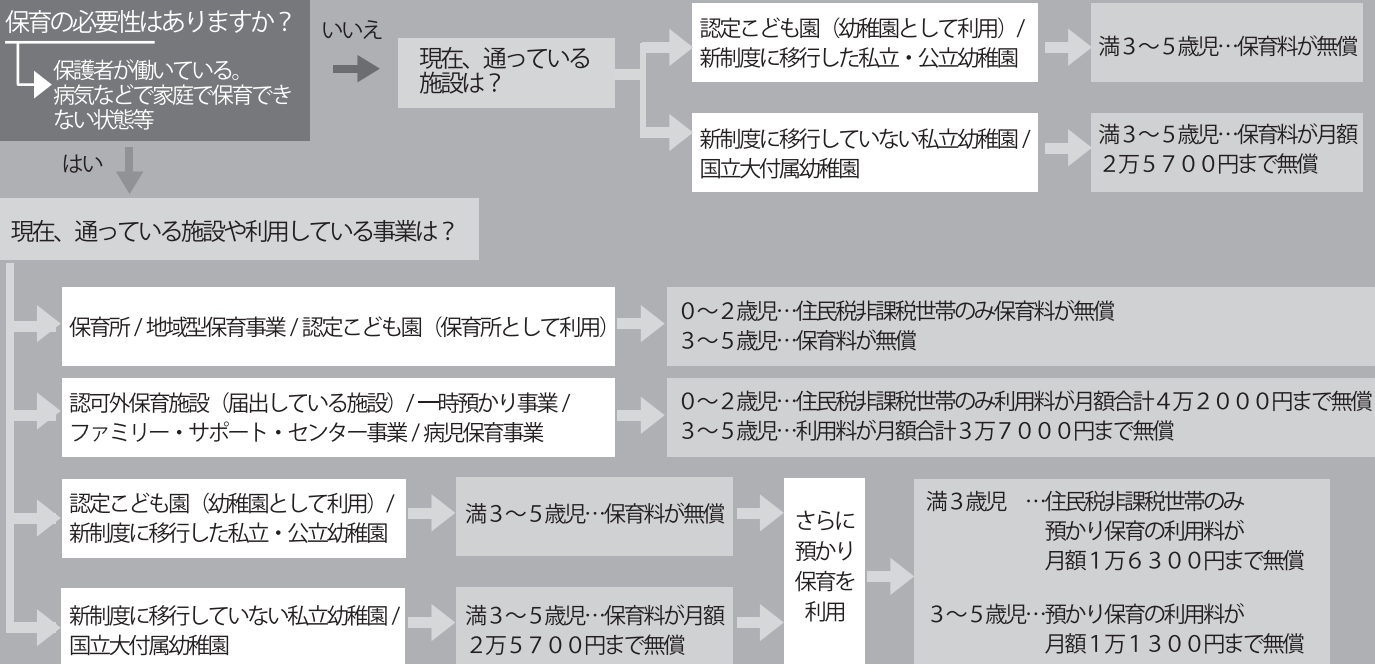
浦安市としても更なる保育士処遇の改善や、市の施策や保育園の魅力を積極的にPR

Rし、浦安市への就職希望者を増やしていくなどの方策をとって行く必要があります。
本年10月の幼児教育無償化の実施を前に待機児童対策を前に進めなければなりません。そして、何より浦安市で子どもを産み育てたいと選ば

れる様しっかりとした対策をとる必要があります。
※小規模保育とは、2015年から始まった「子ども・子育て支援制度」により、新たな認可保育園の形として「地域型保育事業」が作られました。全国的に待機児童の約9割（浦安市では10割を占めます）を占める0歳～2歳の子どもを受け入れることを目的としています。



無償化の対象についてのフローチャート



お知らせ

会派『20年後の街づくりの会』を結成

この度、私、柳きいちろうは、今泉浩一議員と『20年後の街づくりの会』という会派を結成いたしました。

今泉議員の『浦安を20年先まで豊かで住みよい街にする』との考えと、私の『次世代に誇れる浦安』といった考えが重なり、会派結成と相成りました。浦安市のきたるべき未来のため、しっかりと会派としても頑張つて参る所存です。どうぞ皆様よろしくお願い致します。

総務常任委員会委員長・議会運営委員会副委員長に就任いたしました

5月17日の臨時議会において、新たに総務常任委員会・議会運営委員会に所属することとなりました。

各委員会の委員の皆様より総務常任委員会では委員長に、議会運営委員会では副委員長に、ご推挙いただきました。総務常任委員会は、総務部、企画部、財務部、会計課、消防本部、選挙管理委員会、監査委員、議会事務局の所管に関する事務と、他の委員会の所管に属さない事務が所管となります。委員会所管事項に対して微力ながら職責を全うする所存であります。

編集後記

初夏のような気持ちのよい陽気の中、5月18、19日に行われました浦安春まつりに妻と娘とともに参加して家族で楽しんで参りました。カフェテラスin境川、植木まつり、環境フェア、多文化共生フェアが一緒となつて開催され、盛り上がりを見せておりました。



▲水神祭の様子

カフェテラスin境川ではかつて浦安で行われていた

海の安全と豊漁を祈願する漁師のお祭り「水神祭」を再現しておりました。投網や浦安囃子などが披露され、大きな歓声があがっていました。

浦安の水神祭は、1971年に漁業権を全面放棄後は開催されなくなりました。その後、97年に25年ぶりに一度だけ、水神祭を再現しましたが、2017年に復活するまではお祭り自体もなくなっていました。

水神祭は水辺のまち浦安の伝統文化であり、継続開催していただき、後世にも伝えていただきたいです。今回の浦安春まつりの他にも、浦安市ではたくさんのお祭りが開催される予定です。皆さまもぜひ家族や友人たちと参加していただければと思います。

柳きいちろうへの連絡はこちらからお願いいたします。

住所 279-0013 浦安市日の出
1-3-3-1203

TEL 050-3630-8791

E-mail kiichiro.yanagi@gmail.com